

JAHAとの 包括的連携協定に ついて

麻布大学とJAHAによる 質の高い教育環境の構築

獣医療の教育研究の実績を持つ本学と獣医療に携わる高度な人材育成実績を持つJAHAとの連携により、質の高い獣医師・愛玩動物看護師育成のための教育環境を構築します。

獣医保健看護学科とJAHAの連携

獣医保健看護学科では、学内で獣医療分野の知識や技術を修得するのみならず、JAHA正会員病院での臨床実習を通じて、より多くの臨床経験を培い、愛玩動物看護師として将来活躍するための高度な実践力を獲得します。



麻布大学は、公益社団法人日本動物病院協会(JAHA)と、獣医診療と動物看護分野における教育研究の強化を図ることを目的とし、包括的連携協定を締結しました(2022.3.8締結)。また、2023年3月に本学で共催シンポジウム「これからの動物との共生社会と獣医・看護の役割」を開催しました。

公益社団法人日本動物病院協会(JAHA)とは？

「人と動物の共生社会の実現に向けて」の理念の下、より高い質・技術の動物医療の提供、家庭動物医療の充実、動物病院による地域社会貢献を目的に設立。全国約700の動物病院と獣医療スタッフ、ボランティアの方などが加盟し、活動しています。
JAHAでは、動物病院および動物医療の充実を目的とし、認定動物病院制度、認定医制度および卒後継続教育セミナーなどを実施しています。
また、市民公開講座や講師派遣等の普及啓発活動、人と動物のふれあい活動(アニマルセラピー)の推進など、動物病院による地域社会への貢献を推進する活動を行っています。

獣医学部長からのメッセージ

教授

植竹 勝治 UETAKE KATSUJI

本学の獣医保健看護学科では、動物のヘルスリテラシーとコンピテンシーを兼ね備え、ヒトと動物の共生社会に貢献できる愛玩動物看護師の養成をめざしています。獣医学と動物科学に関心があり、動物や自然、人とのコミュニケーションが好きで、愛玩動物看護師になる強い意志と情熱、他者への思いやりと奉仕の心、高い倫理観を持つ人を求めています。

資格を生かす

国家試験受験資格をはじめ、食品に関わる資格の取得が可能です。

獣医保健看護学科で取得可能な資格

国家資格

- 愛玩動物看護師

その他

- 動物取扱責任者*

*「愛玩動物看護師」の免許取得により
資格要件を満たします。

任用資格*

- 食品衛生管理者
- 食品衛生監視員
- 動物愛護担当管理職員

* 所定の単位を修得し、卒業後
その資格に関連する職務に就いた場合に、申請して取得できる資格

PICK UP JOB!

愛玩動物看護師

2022年度に国家資格となり、獣医師の指導の下、診療補助、入院動物の世話や診断を伴わない検査および動物飼育に関する指導や助言まで、幅広く専門的な業務に従事することが可能となりました。

動物関連企業職員

動物園やテーマパーク、ペットショップなど動物と実際に触れ合う業界から、動物の医薬品やペットフード、ペット用品を取り扱う周辺の業界まで動物に関わる全ての業界での活躍が可能です。

公務員 / 団体職員

地方自治体が運営する動物愛護センター等の動物愛護管理担当職員や動物愛護団体職員として、動物の健康と安全を守り、保護動物の飼育管理および譲渡活動、適正飼養の啓発を担います。



資料の請求・受験に関するご質問は
「麻布大学 入試広報・渉外課まで」

TEL 042-769-2032

MAIL nyushi@azabu-u.ac.jp(入試広報・渉外課)

<https://www.azabu-u.ac.jp/>

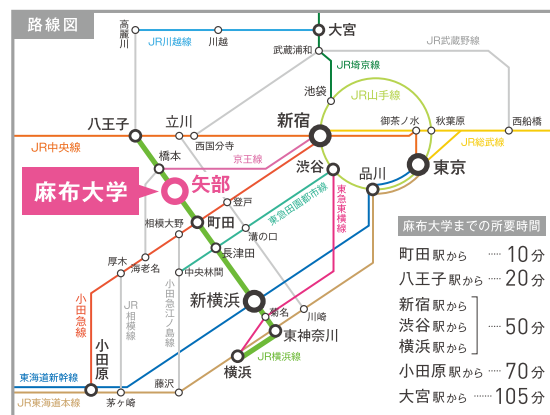


〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

JR横浜線 矢部駅 下車

北口から 徒歩 4分

※お車でのご来場はご遠慮ください。



獣医学部 獣医保健看護学科 VETERINARY NURSING AND HEALTH SCIENCE



いのちをみつめ、いのちを護る

全国で最長の130年以上におよぶ獣医学教育のノウハウを生かし、患者(伴侶動物)に寄り添い、飼い主に信頼される「獣医療チームの要(かなめ)＝愛玩動物看護師」を養成します。

獣医保健看護学科の 3つの特色

POINT
1

動物病院で活躍できる実践力の育成

愛玩動物看護師は、獣医師の指導の下、幅広い役割を担います。そのためには、患者となる動物の代弁者として、獣医療スタッフや家族(飼い主)とコミュニケーションを図り、課題を発見・解決する能力も重要です。本学では、よりよい看護を提供するため、技術や知識の修得と同時に、現場で活躍するための実践力を養います。



POINT
2

さまざまな専門性を培える環境

国家資格化に伴い、愛玩動物看護師も、人の看護師と同様に専門性を持ち、活躍することが期待されています。麻布大学は獣医系大学最多の研究室を有しており、各分野の専門家が日々教育研究を行っています。研究室での活動や獣医学科、動物応用科学科といった他学科での専門分野の学びを通して、多角的な視点を持つことや、興味のある内容を深く追求できる機会を提供します。

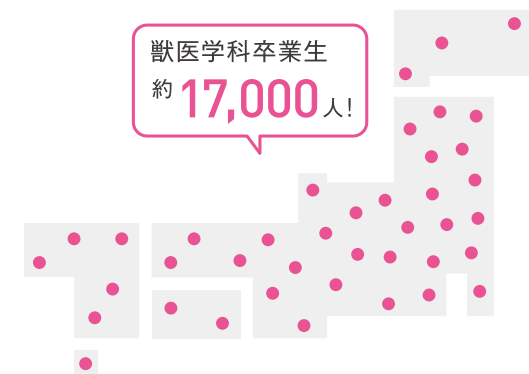


POINT
3

幅広い選択肢から最適なキャリアを選択

愛玩動物看護師として活躍できる職種は幅広く存在します。社会でどのような役割を担うのか、卒業後のキャリアを考えながら学ぶことができるカリキュラムとなっています。また、本学の獣医学科は国内最多となる約1万7千人の卒業生を輩出しており、全国にいる麻布大学OB・OGのネットワークを活用し、動物病院に就職・活躍できるようサポートを行います。

獣医学科卒業生
約 17,000人!



全国No.1の就職ネットワーク

多様な現場で力を発揮するためのカリキュラム

教養科目を土台に、愛玩動物看護師になるために必須の科目である「基礎動物学」「愛護・適正飼養学」「基礎動物看護学」「臨床動物看護学」のほか、データサイエンスやキャリア関連科目をバランス良く配置しました。国家試験合格はもちろんのこと、愛玩動物看護師として社会の幅広いシーンで活躍することを想定したカリキュラムとしています。

動物形態機能学・臨床検査学実習

動物の身体の形態と機能を学び、血液・体液・尿・糞便を用いた検査方法とその意義ならびに検査所見を理解し、色々な臨床検査技術を修得します。



臨床看護学実習

診察や手術の補助、入院動物の看護、衛生管理、保定、採血、マイクロチップ装着、臨床検査、飼い主への説明など獣医療全般に関わる知識や技術について、実践力を培います。



カリキュラムの流れ・特色

		1年次	2年次	3年次	4年次
基礎教育系科目	教養	●地球共生論 ●生物学・生物学実験 ●化学・化学実験 ●ライフサイエンスの数学 ●コンピュータ基礎演習 ●基礎科学英語・獣医看護実践英語	●有機化学 ●心理学 ●基礎体育	●社会学 ●社会統計学	
	データサイエンス	キャリア系科目			
		地球共生系データサイエンス科目			
専門共通科目	探求・研究			専門ゼミ・卒業論文	
	基礎動物学	●生命倫理・動物福祉 ●動物形態機能学Ⅰ～Ⅲ ●動物形態機能学・臨床検査学実習Ⅰ	●動物愛護・適正飼養関連法規 ●動物形態機能学Ⅳ ●動物栄養学	●動物看護関連法規	総合動物看護学 (国家試験対策)
	愛護・適正飼養学	●人と動物の関係学 ●愛玩動物学	●適正飼養指導論Ⅰ・Ⅱ ●動物愛護・適正飼養学実習	●動物生活環境学 ●ペット関連産業概論	
	基礎動物看護学	●動物看護学概論 ●動物感染症学Ⅰ	●動物病理学 ●動物感染症学Ⅱ・Ⅲ	●動物薬理学Ⅱ ●公衆衛生学	●疫学総論 ●衛生行政学
	臨床動物看護学		●動物内科看護学Ⅰ・Ⅱ ●動物外科看護学Ⅰ ●動物臨床看護学総論 ●動物形態機能学・臨床検査学実習Ⅱ	●動物内科看護学Ⅲ ●動物外科看護学Ⅱ ●動物臨床看護学各論Ⅰ～Ⅳ ●動物医療コミュニケーション	動物看護総合実習 (動物病院実習)

研究室一覧 LABORATORY LIST

研究室は、獣医学科・動物応用科学科・総合科学部門・附属関連施設から選択することも可能です。該当学科の研究室については、総合案内をご覧ください。

獣医保健看護学科

愛護・適正飼養学研究室

動物を社会的な存在として受け止め、人と動物の共生と、共生のための必要条件や制度について研究します

教授: 植竹 勝治、大倉 健宏

研究テーマ	
ワン・ウェルフェア・動物福祉、ペットフレンドリーなコミュニティ、ペット関連ビジネス	
動物行動学や動物福祉学に基づく、愛護動物の適正飼育および動物と人との共生に関する研究。コミュニティの中心点としてのドッグパークを地域研究の視点からとらえ、飼育実践や飼い主のコミュニケーションについて研究	
研究対象	愛玩動物、産業動物、展示・野生動物、コミュニティ調査

獣医基礎看護学研究室

生命現象の基本と多様性に基ついて、動物の健康や病気の成り立ちを多面的に研究します

教授: 栗林 尚志、島津 徳人 / 准教授: 大仲 賢二

研究テーマ	
愛玩動物のアレルギー、人と動物(愛玩動物/家畜/野生動物/展示動物)の歯周病、人獣共通感染症	
①ヨーネ固体抗原による宿主免疫修飾がアレルギー発症に及ぼす影響の解明、②人と動物における歯周病菌の感染メカニズムの解明とその予防、③食中毒菌の動物とヒトとのインタラクションに関する研究	
研究対象	愛玩動物、産業動物、展示・野生動物、人、薬剤耐性菌、食中毒

獣医臨床看護学研究室

動物とその家族のwell-beingのために、看護ケアや病気の予防を科学的に研究します

教授: 島津 徳人(兼務) / 准教授: 今井 彩子
講師: 久世 明香、一戸 登夢、小野沢 栄里

研究テーマ	
動物の痛み、リハビリテーション、グリーフケア、問題行動	
①病気や手術後の動物の痛みを評価、②整形外科疾患の病態生理・治療と、リハビリテーションの研究、③動物と飼い主のグリーフに関する研究、④問題行動の予防や発達に伴う行動変化に関する研究	
研究対象	愛玩動物、飼い主、家族、動物病院関係者